

べ ざい てん かい ひん  
**弁財天海浜公園** ~ 海岸の植物とクロマツ林 ~



弁天大橋と河口

**弁財天海浜公園について**

弁財天川の河口にある小高い丘に弁財天海浜公園があります。この丘は砂山と呼ばれ、遠州灘から吹く風によって打ち寄せられた砂がたまってできた丘です。フィールドアスレックスや太平洋自転車道、弁天大橋などがあり、家族で散策が楽しめます。

なお、掛川市の海岸部は、アカウミガメが産卵する貴重な砂浜であり、御前崎遠州灘県立公園に指定されています。

**自然観察の見どころ**

公園への橋を渡った川岸にあるハマボウの木には、夏の夕方にハイビスカスのような黄色の花がたくさん咲きます。

砂浜には、コウボウムギやハマヒルガオなど海岸でしか見られない植物が生えています。

また、弁財天川が海に注ぐ浅瀬には、夏にコトヒキの子供がたくさん群れています。

なお、水辺には子供だけでは近づかないようにしましょう。

**海岸のクロマツ林**

弁財天海浜公園にある林の木は、潮風や強い風に当たっても枯れにくいクロマツです。

海から吹きつける塩分や砂の粒を含んだ風から、田や畑の作物を守るために植えられています。



**交通アクセス**

JR掛川駅よりバス約50分(静鉄バス掛川中横須賀線)  
 大須賀支所前下車 徒歩約30分

JR掛川駅より車約30分

# 弁財天川河口の観察 ルートと観察ポイント

### ハマボウ

花は直径5cmくらいで、入り江の湿った場所にだけ生えます。



**開花時期**



### ハマボウフウ

中国の薬草で、風邪を防ぐという「防風」と似た効果があり、浜にあるのでこの名が付けました。



**開花時期**



### ハゼノキ

紅葉した葉が遊歩道沿いに点々と見られます。さわるとかぶれることがあるので、気をつけてください。



**紅葉時期**



### コトヒキ

海で産卵し、稚魚は沿岸の浅い場所で群れているのが見られます。大きさは5cmくらい。網で採れるかな!?



**見られる時期**



### ハマゴウ

茎は地面をはって長く伸びます。葉に少し香りがあり、薬や線香に使われます。



**開花時期**



ハマゴウ  
ハマヒルガオ  
コウボウムギ  
ハマボウフウ  
ハマエンドウ  
(P7を見てね)